

○新潟県立大学第3期中期計画評価指標一覧（素案）

<実績値から設定する目標値aの端数の考え方>

- ・%については、5%単位、5%未満切捨て（ただし、10%未満の場合は1%単位）
- ・件数、人数については、1000以上は10単位、100以上は5単位とし、未満切捨て（100未満は少数第1位切捨て）

資料5

指標項目	具体的指標	実績						第2期 目標値	第3期 目標値	第3期目標値設定の 基本的な考え方	基本的な考え方によらないもの・補足	
		H27	H28	H29	H30	R1	平均					
1	卒業時の英語能力 （世界的に認められた標準的な能力評価テストを活用）	国際地域学部 UNP Level	611点	622点	587点	620点	637点	615.4点	730点	卒業生の50%以上がUNP Level B1.3以上（TOEIC730点以上に相当） ① 第2期目標値未達成 →【第2期での目標値を継続】 ② 第2期目標値達成済 →【第2期実績値平均を第3期目標値に設定】	本学において英語能力評価のスタンダードとして策定したUNP levelを評価の基準に用いる。各学部学生が目指すべきUNP levelの基準を学部毎に設定し、その達成率50%以上を目標値とする。なお達成率50%の場合、基準としたUNP levelの下限値が卒業生全体の中央値にほぼ相当し、平均値と近似する（過去の実績から確認済み）。国際地域学部と人間生活学部では、第2期中期計画での目標値がTOEIC平均値各730点以上、500点以上であったことから、同等の目標レベルになるように目標値を設定した。国際経済学部では、同学部と国際地域学部の入学時点におけるCASEC成績分布を比較し、その結果を参考に設定した。	
		人間生活学部 UNP Level	586点	585点	586点	546点	581点	576.8点	500点			卒業生の50%以上がUNP Level A2.3以上（TOEIC500点以上に相当）
		国際経済学部 UNP Level	-	-	-	-	-	-	-			-
2	国家資格の取得率 （管理栄養士、社会福祉士等）	管理栄養士の合格率	80.9%	100%	100%	100%	100%	96.2%	100%	100%	100%を維持	
		社会福祉士の合格率	7位 (89.4%)	15位 (76.5%)	17位 (80.0%)	22位 (86.7%)	36位 (77.8%)	19.4位 (82.1%)	全国10位 以内	85%	第2期実績において目標を達成した年度もあることから、第2期の実績平均値を目標値とし、端数切り上げとして85%を目標値とする。	
3	志願倍率	全学	9.1倍	9.7倍	9.5倍	9.4倍	6.8倍	8.9倍	8.7倍	-	<全学部共通> R1実績（R2入試）から想定されるR3（R4入試）の志願倍率を各学部・学科で推定し、その10%増をR3目標値とした。ここから毎年の18歳人口減少率をもとに各年度の目標値を計算した。	
		国際地域学部 国際地域学科 志願者数/募集定員	9.3倍	9.8倍	9.8倍	9.9倍	7.2倍	9.2倍	-	7.2倍	<国際地域学部> R3:7.9倍、R4:7.8倍、R5:7.7倍、R6:7.5倍、R7:7.4倍、R8:7.2倍	
		人間生活学部 子ども学科 志願者数/募集定員	9.8倍	10.3倍	9.8倍	10.1倍	7.4倍	9.5倍	-	5.5倍	<人間生活学部・子ども学科> R3:6.1倍、R4:5.9倍、R5:5.8倍、R6:5.7倍、R7:5.6倍、R8:5.5倍 ※入試方法等の変更等による減少見込みを勘案。	
		人間生活学部 健康栄養学科 志願者数/募集定員	7.3倍	8.4倍	7.7倍	6.2倍	5.1倍	6.9倍	-	5.0倍	<人間生活学部・健康栄養学科> R3:5.5倍、R4:5.4倍、R5:5.3倍、R6:5.2倍、R7:5.1倍、R8:5.0倍	
		国際経済学部 国際経済学科 志願者数/募集定員	-	-	-	-	6.5倍	6.5倍	-	6.9倍	<国際経済学部> R3:7.5倍、R4:7.4倍、R5:7.2倍、R6:7.1、R7:7.0倍、R8:6.9倍	
4	授業内容満足度	5段階評価の上位2位/回答数	91.1%	90.9%	90.9%	91.5%	91.3%	91.1%	85%	85%	第2期の実績に大きな変化がないことから同水準とする。	
5	離学した学生の割合	退学者数/在学者数	0.9%	1.0%	1.2%	1.4%	1.1%	1.1%	1%	1%		
6	教員の学生サポート満足度 （学習、進学）	5段階評価の上位2位/回答数	80.0%	77.8%	76.1%	73.7%	76.3%	76.8%	80%	80%		
7	就職希望者の就職率	就職者数/就職希望者数	99.1%	99.2%	100%	99.6%	99.2%	99.4%	100%	100%		
8	新卒者の県内就職数 注）地域貢献・国際化指標から教育指標に移動	就職者数/年	131人	150人	111人	114人	123人	126人	150人	150人		
										200人	R5から定員増反映後の目標値 150人×(360/260)=207.7→200人（端数処理）	
9	卒業生の就職・進学満足度	5段階評価の上位2位/回答数	89.3%	89.4%	94.6%	87.9%	91.1%	90.5%	90%	90%以上	第2期目標値を維持	
10	留学生の受入・派遣数	受入者数/年	36人	51人	48人	50人	53人	48人	26人	26人	コロナ禍の中、今後の状況を見通すことができないことから、第2期の目標値を第3期の目標値とする。ただし、新型コロナウイルスの影響のある間は参考値とする。（受入26人、派遣117人）	
		派遣者数/年	151人	201人	211人	202人	152人	183人	117人	117人		
		（参考指標：学生に占める外国人留学生の割合）										
11	大学院の定員充足率	入学者数/入学定員	50%	20%	20%	20%	70%	36%	100%	100%		

○新潟県立大学第3期中期計画評価指標一覧（素案）

<実績値から設定する目標値aの端数の考え方>

- ・%については、5%単位、5%未満切捨て（ただし、10%未満の場合は1%単位）
- ・件数、人数については、1000以上は10単位、100以上は5単位とし、未満切捨て（100未満は少数第1位切捨て）

資料5

指標項目	具体的指標	実績						第2期目標値	第3期目標値	第3期目標値設定の基本的な考え方	基本的な考え方によらないもの・補足	
		H27	H28	H29	H30	R1	平均					
研究	12 受託・共同研究件数	契約件数/年	14件	13件	18件	10件	13件	14件	17件	17件	① 第2期目標値未達成 →【第2期での目標値を継続】 ② 第2期目標値達成済 →【第2期実績値平均を第3期目標値に設定】	比率を主たる評価基準とし、件数を参考として記載する方針。 第2期の目標値を達成していないことから、第2期目標値31件を目標値と考え、比率を次の通り算出。31件÷70名（R3申請可能教員数（R3教員数82名（学長含む）－第2期既獲得者（研究代表者）平均12名）＝44.3%→40%（端数処理） ※本学と分野・規模等が近い他大学の平均値は41.3%。
	13 科学研究費補助金の出願件数・比率（項目追加 件数+比率）	出願件数・比率/年	25件 (36.7%)	21件 (33.3%)	23件 (34.3%)	27件 (34.7%)	20件 (28.8%)	23.2件 (33.6%)	31件	40% （※件数は毎年の出願可能者数から設定）		
	14 論文数（査読の有無で区分及び英語論文数）	論文数/年	112編	92編	102編	117編	95編	104編	154編	154編		
		査読付き論文数/年	57編	48編	58編	48編	43編	51編	86編	86編		
		英語論文数/年	30編	33編	31編	30編	31編	31編	55編	55編		
	15 学会報告件数	報告件数/年	203件	151件	119件	132件	109件	143件	154件	154件		
	16 著書・美術作品・音楽活動等の発表数	発表数/年	60件	62件	68件	65件	43件	60件	63件	63件		
17 論文の引用件数等	一人当たりのGoogle Scholar検索ヒット数/年	2,718件	5,345件	5,858件	6,608件	7,330件	5,572件	588件	14件	第2期実績の平均値5,572件/5年/教員75名＝14.9件→14件（端数処理）を目標値とする。		
地域貢献・国際化	18 卒業生を採用した企業の満足度	5段階評価の上位2位/回答数	85.7%	78.6%	82.9%	97.2%	90.9%	87.1%	80%	80%以上	第2期目標値を維持	
	19 新卒者の県内就職数（再掲）	就職者数/年	131人	150人	111人	114人	123人	126人	150人	150人 (57.7%)	再掲・略	
			200人 (55.6%)									
	20 公開講座などの聴講者数・教員参画数	聴講者数/年	1,356人	1,350人	1,407人	1,341人	1,332人	1,357人	1,240人	1,350人		
		教員参画数/年	54人	40人	42人	34人	43人	43人	27人	43人		
	21 受託・共同研究件数（再掲）	契約件数/年	14件	13件	18件	10件	13件	14件	17件	17件		
	22 国・地方自治体の審議会等の委員委嘱数	委嘱数/年	105件	115件	87件	77件	67件	90件	88件	90件		
	23 大学・教員がマスメディアに取り上げられた件数	新聞等の掲載数/年	124件	112件	104件	117件	175件	126件	90件	125件		
	24 卒業時の英語能力（世界的に認められた標準的な能力評価テストを活用）（再掲）	国際地域学部 UNP Level	611点	622点	587点	620点	637点	615.4点	730点	卒業生の50%以上がUNP Level B1.3以上（TOEIC730点以上に相当）	再掲・略	
人間生活学部 UNP Level		586点	585点	586点	546点	581点	576.8点	500点	卒業生の50%以上がUNP Level A2.3以上（TOEIC500点以上に相当）			
国際経済学部 UNP Level		-	-	-	-	-	-	-	卒業生の50%以上がUNP Level B1.2以上（TOEIC640点以上に相当）			
25 留学生の受入・派遣数（再掲）	受入者数/年	36人	51人	48人	50人	53人	48人	26人	26人	再掲・略		
	派遣者数/年	151人	201人	211人	202人	152人	183人	117人	117人			
（参考指標：学生に占める外国人留学生の割合）												

○新潟県立大学第3期中期計画評価指標一覧（素案）

<実績値から設定する目標値 a の端数の考え方>

- ・ %については、5%単位、5%未満切捨て（ただし、10%未満の場合は1%単位）
- ・ 件数、人数については、1000以上は10単位、100以上は5単位とし、未満切捨て（100未満は少数第1位切捨て）

資料5

指標項目	具体的指標	実績						第2期 目標値	第3期 目標値	第3期目標値設定の 基本的な考え方	基本的な考え方によらないもの・補足	
		H27	H28	H29	H30	R1	平均					
運業 営務	26 事務局の学生サポート満足度（学生生活、就職）	5段階評価の上位2位/回答数	64.5%	69.2%	66.9%	61.5%	65.2%	65.5%	75%	75%	① 第2期目標値未達成 →【第2期での目標値を継続】 ② 第2期目標値達成済 →【第2期実績値平均を第3期目標値に設定】	
財務 内容	27 志願倍率（再掲）	国際地域学部 国際地域学科 志願者数/募集定員	9.1倍	9.7倍	9.5倍	9.4倍	6.8倍	8.9倍	8.7倍	7.2倍		再掲・略
		人間生活学部 子ども学科 志願者数/募集定員								5.5倍		
		人間生活学部 健康栄養学科 志願者数/募集定員								5.0倍		
		国際経済学部 国際経済学科 志願者数/募集定員								6.8倍		
	28 科学研究費補助金等の獲得金額（項目変更）件数→金額	獲得金額/年	47百万円	48百万円	29百万円	34百万円	34百万円	38百万円	20件	38百万円以上		・第2期を通じて概ね低下傾向を示していることに歯止めをかけるべく、第2期の平均を目標値として設定する。（科研費の種別により獲得金額の多寡が生じることから、教員数の増減による影響を反映することが難しい。） ※金額は実受入額（本学の実獲得金額（代表者としての科研費獲得総額－他大学へ配分する分担金額＋他大学から配分を受ける分担金額）
29 外部研究資金比率（経常収益対応）	外部研究資金/経常収益	3.2%	3.4%	2.4%	2.2%	3.0%	2.8%	3%	3%以上			
30 自己収入比率（Ⅱ）	自己収入/経常収益	52.7%	55.6%	55.3%	51.2%	59.7%	54.9%	55%	55%以上			
31 教育研究費比率（Ⅱ）	教育研究費/経常収益	19.1%	19.3%	19.1%	19.4%	20.8%	19.5%	20%	20%以上			